

令和7(2025)年度 科学研究費助成事業(研究代表者)

No.	研究種目	所属	職名	研究代表者	課題名	研究期間
1	基盤研究(B)	総合文化学部	教授	里 麻奈美	言語の語順と心的シミュレーションの関係：動詞先行型言語に着目して	2025-2029
2	挑戦的研究（萌芽）	総合文化学部	教授	里 麻奈美	動詞先行型言語における心的シミュレーションのメカニズムの解明	2025-2027
3	基盤研究(C)	法学部	教授	伊達 竜太郎	会社従属法の設立準拠法の適用範囲～会社の内部関係と外部関係の議論を中心に～	2025-2029
4	基盤研究(C)	経済学部	准教授	齋藤 星耕	土壤に隠された生物多様性：遺伝構造から「隠蔽種」が生まれる機構を探る	2025-2027
5	基盤研究(C)	総合文化学部	教授	李 イニッド	MIPSモデルを用いた多言語多文化人材育成に関する考察	2025-2027
6	若手研究	総合文化学部	講師	萩埜 亮	Still in the Making: The Culture of Improvisation in American Modernism	2025-2027
7	研究活動スタート支援	経済学部	講師	伊波 寛智	雇用の流動性が企業業績へ与える影響について—操作変数法を用いた実証分析—	2025-2026
8	学術変革領域研究(A)	総合文化学部	准教授	新里 貴之	沖縄洞穴遺跡の人類史研究	2024-2025
9	基盤研究(C)	総合文化学部	教授	田場 裕規	琉球舞踊における「稽古の思想」の研究—伝統的身体技法の習得と継承—	2024-2026
10	基盤研究(C)	法学部	教授	上江洲 純子	pre-insolvencyを含む「法的企業再建スキーム」の構築に向けて—英・RP手続きを範として	2024-2026
11	基盤研究(C)	法学部	准教授	野添 文彬	冷戦後の「沖縄基地問題」と日米関係—アジア太平洋地域秩序の観点から	2024-2027
12	基盤研究(C)	総合文化学部	准教授	秋山 道宏	戦後沖縄をめぐる「忘れられた連帯の記憶」：教育、ジェンダー、戦争体験の視点から	2024-2026
13	基盤研究(C)	総合文化学部	教授	岩田 直子	障害者が運動の扱い手になる契機及び他者の権利のために活動する主体形成に関する研究	2024-2026
14	基盤研究(C)	経済学部	准教授	照屋 翔大	校長の継続的な力量形成を支援する地方教育行政のあり方に関する比較調査研究	2024-2027
15	若手研究	産業情報学部	准教授	小原 満春	ライフスタイル移住プロセスモデル構築に関する研究	2024-2026
16	若手研究	産業情報学部	准教授	李 相典	OTTサービス・コンテンツ経験による文化的親近性とデステイネーション信頼との関係	2024-2025
17	若手研究	経済学部	准教授	大城 紗子	古新聞のAI-OCRテキストデータのエラー訂正法開発と時系列トピック予測の精度向上	2024-2026
18	学術変革領域研究(B)	総合文化学部	教授	市川 智生	COVID-19による集団変容と歴史的継承の比較研究	2023-2025
19	基盤研究(C)	経済学部	准教授	根路銘 もえ子	大規模文化財の3次元コンテンツ配信・展示手法	2023-2025
20	基盤研究(C)	総合文化学部	教授	下地 賀代子	琉球多良間島において地域言語の継続的な学習環境を構築するためのアプローチ	2023-2025
21	基盤研究(C)	総合文化学部	准教授	比嘉 理麻	沖縄の基地反対運動とアナキズムの人類学-軍事化に抗する生き物たち<生>の理論	2023-2025
22	若手研究	総合文化学部	准教授	山岡 明奈	公正世界信念に着目した炎上加担行動防止に関する検討	2023-2025
23	基盤研究(C)	総合文化学部	教授	小柳 正弘	「公衆」概念の系譜と現在の探索・整理と、それにもとづく「自己決定」概念の再検討	2022-2025
24	基盤研究(C)	法学部	教授	佐藤 学	不人気国策受け入れ政策の政治学：正当化の多重構造と合意形成	2021-2025
25	基盤研究(C)	総合文化学部	准教授	阿嘉 奈月	多読のメカニズムについて-言語への”気づき”を高める指導方法の模索-	2021-2025
26	特別研究員奨励費	日本学術振興会	特別研究員(PD)	安元悠子 ※1	琉球諸語継承に関する社会言語学的研究	2025-2027

※1 受入担当教員：地域文化研究科 教授 下地賀代子

沖縄国際大学 研究支援部研究支援課 令和7年(2025)年9月12日